

栃木言友会会報

交流会報告 No. 167

2016年10月1日

発行責任者：古川 元一

編集責任者：古川 元一

TEL:090-3138-1507

【目次】

表紙	「S山公園」(K市)	Y A P	1
巻頭言		古川 元一	P 2
巻頭言・交流会報告イラスト		M S P	2・3
交流会報告	栃木言友会の皆さん	P	3～6
次回交流会案内		S K P	7

栃木言友会は皆さんが自主的に主体的、

楽しく活動できるセルフ・ヘルプ・グループです



学ぶ事が多くあった二つの分科会

古川 元一

今年もS県で9月00～00日にかけてS県K活動総合センターで開催された、Kワークショップ2016in Sに参加してきました。大会2日目には午前中にプログラムされた分科会「K者が『はたらく』ことをみんなで考えよう！！」出席しました。

担当をされたS言友会のAMさんをご自分の自己紹介と勤務についてのお話を20分位してくださいました。高校から医療関係の専門学校へ進まれ、卒業後医療関係の機関に就職されるが言葉のことで苦労され、仕事を進める中で良い環境とはいえなかったそうです。

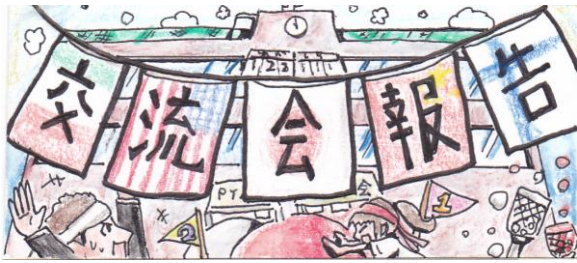
Aさんはその後、幾つかの医療関係の施設の面接を受ける中で、理事長が吃音を持っている方とお会いして、今は元気にその機関でお仕事をされているとの事です。

お話は面接を受ける中で大切なことや注意点などを話され、Aさんの紹介が終了です。

Aさんの司会で皆さんから面接や就職に関することで意見や感想を話していく時間になり、面接を受ける時に面接官に私は吃音を持っておりますと話した方やS者枠で受けることも出来るが賃金に制約がかかるかもしれないなどの意見がありました。中には業界に知っている方を通しての就職活動もあると話して下さった方もおり、私もそのような方がおれば、お力を貸していただくのもよいことだと思います。後半は参加された皆さんの自己紹介で分科会は終了しましたが、現実的な意見が多く吃音を持ちながらの就職は厳しい環境かもしれませんが、自分が無理をせず出来る仕事を把握し企業を選ぶことや、頼れる方もおればお力をお借りしての就職活動もよいのではないかと思います。

午後の分科会はS言友会のKさんによる「RP的手法による電話練習会」です。2つの会場に分かれての分科会ですが、最初はKさんからの説明があり、1つの会場に集りました。電話をする時の資料を幾つか配布して下さり、会場や約束の時間変更の話し方はとても詳しく、また聞き手に優しく聞いていただく内容の資料。その後、参加者が半分になり会場2つに別れ、実際の電話練習です。会場の予約などでは予約する側と受ける側で交互に話しましたが、敬語が多く戸惑うこともありましたが数回挑戦することで、何とか話せるようになって来ました。慣れた所で勤務先を急遽で休む電話連絡や会議の時間と会場を変更する応用編になります。話す内容は少し複雑になり、相手の方に如何にわかりやすく話すにはどの様にすればよいのか考えてから電話練習です。やはり内容を確認り自分で理解するのと言葉をゆっくり話すことで聞き手には良く伝わるのではないかと思います。

電話練習会を進める中で敬語がたくさん使われており、聞き手を考えた良い文章を準備して下さったスタッフの方に感謝をしたいと思います。大会2日目には2つの分科会に参加しましたが、両方とても貴重な体験をすることで今後、生活に活用していきたいと思います。



日時：平成 28 年 9 月 25 日（日）

場所：とちぎ福祉プラザ 4 階 403 会議室

交流会Ⅰ：T・交流会Ⅱ：F

進行：古川

参加者：NR、E、S、T、K、F、N、古川

（敬称略）計 8 名

1. 近況報告(愛読書を一つ教えてください)

E：ひさしぶりに言友会に来ました。特別変わったことはなく、何とか仕事をしています。愛読書は趣味の本で、G 関係の本を読んでいます。

S：O 市から来ました S です。日本 K 学会、K・R 性障害学会、K ワークショップ in S、MK 学会に参加して来ました。そのため、Y、S、I と、いろいろな所に電車で行きました。K ワークショップでは新交通システムの N シャトルで U 駅まで初めて行きました。

K・R 性障害学会では 2 日間の大会の前日に市民講座があり、NY 理事長先生の K の基礎知識の分かりやすい説明の後、月曜日から金曜日まで毎日 F テレビで活躍中の O アナウンサーのお話がありました。その中で O アナウンサーは、電車の中で窓から見えるものを次々とぶつぶつ実況中継して行く練習の中で、競馬の実況放送がだれにも負けなくらいに上達し、アナウンス中はどもらなくなったそうです。

また K ワークショップでは F S さんのライブが一番心に残りました。

愛読書はたくさんありますが、離れ小島に一冊だけ持って行くなら、S 三部 K です。

T：今朝、しばらく使っていたエンジン付きの自走式草刈り機が壊れまして、刈払機で 2 時間くらい畑の草刈りをしてきました。結構、膝腰背筋にきます。

S のワークショップに行ってきました。栃木から 6 名と皆さんいらっしゃっていました。K さんという N 性麻痺の医師の方の講演、中身が濃く理解しにくいところがありましたが、HP などを通して理解したいと思いました。F S さんのライブ、TV で見るよりかわいくて、ギターも上手いなと思いました。長男もギターをしているので、ライブを見たことをラインで伝えました。

マイメッセージをする予定でしたが、台風が関東地方に向いていて、職場で異常気象班になっていますので、やむなく帰途につきました。

今月号の巻頭言の S 言友会 KK さんの内容興味が沸きました。

吃音を持ちながらお子さんの通われている中学校の P T A の副会長、会長とされ、吃語を出しながら責務を全うされました。そしてその姿、内容を生徒や保護者の方に称賛されました。うちにも中学生の子供がいますが、私とその立場になったらどうなん

だろうと思いました。

副題の愛読書は1冊あげるのは難しいですが、最近読んだ中では「ST」さんというM大学教授の「Oの精神力」という本、なかなか面白く読み返したいなと思っています。

古川：やっと晴れの気候になってきました。雨が多く、庭に雑草が増えても取ることが出来なく困っておりましたが、ようやく草刈りが出来ると思います。

10月になりますと勤務先の監査の時期です。以前は私の上司が纏めておりましたが、勤務体制の関係で私が2年前から確認をしており、今月中には纏めたく23日の金曜日に出社したところ工場内の通路整備により業者の方が入っており試験室の扉や事務所のドアも目張りをされてしまい、出入りが困難になってきましたので1時間程度の勤務で帰宅しました。

行きつけの床屋に予約をしたく、電話したところ先に「元ちゃん」と言われて名前を話す機会が取られてしまい、残念でした。

愛読書は歴史関係が好きで中でもTEに関する資料があれば読んでおります。

N：毎日、太陽光発電の下草刈をして、昨日（9月24日）終了しました。

広いので1人ではできず、友人に手伝ってもらいました。糖尿病なので運動だと思い、頑張りました。

愛読書はT書房「R語」、KT K積です。F文学者で広い分野で評論を発表しております。古今の注釈を読み、友人のYSに推されて書いた本です。

後輩にあたるTK（作家でT文学者）の思い出や解釈に同意するなどユニークな面があります。是非、一読してください。

K：F県K市から来ましたKTです。宜しく願い致します。

愛読書最近、週刊誌を見る位ですが、車の雑誌！Oメカニックと言う車の整備に役立つ本は良く見えています。

HSに15年240000^キに乗り、雑誌から得た知識で、Sを修理して乗り快調でしたが、段々修理費が掛かり過ぎるようになってしまい、車をF3ガソリン車1500に替えてしまいました。

F：Kワークショップの2日目に参加しました。多くの人と再会でき、とても良い時間だったと思います。分科会IのK女子会は18名参加。

Sさん、FKさんも参加し、20～60才代の方の吃音の体験談を1人ずつ聴き、集中して聴きました。司会をしていた20才代前半の体験談は具体的で、共感してしまいま

した。その後2グループに分かれ、パソコンで読んだ新聞記事も吃音者の女性の割合は吃音者全体の2%と書いてあり、少数派でなぜだろうと疑問に思いました。

分科会Ⅱの「Hワークショップ」は「あいうえお」と言いながら喜怒哀楽を表現したり、俳優の練習のようだと思います。最初はずかしかったのですが、最後は張り切っていました。

あと「Kの糸」という文を情景を想像しながら読んで、想像力を働かせました。

愛読書。元FテレビアナウンサーのTSさんの「聞く Wう つなぐ」です。Tさんの会社での体験談や苦勞、心がけが書いてあり、読むと前向きで明るい気持ちになります。

N：K市から来ました、NSです。先月の交流会でお話しましたが勤務先が来月からO市になりました。今月末に引越しがあります。今度の会社はA缶を製造しておりA缶の研究や開発の仕事で、A缶の印刷も行います。最近読んだ本は悩みについて書いてあり、悩みについてどの様に対処したらよいかなどの本です。吃音で悩んでいたのが僕としてはとても参考になりました。

4. 感 想

K：Tさん担当の抑制法の話し方は、言葉の詰まり易い所が良くわかります。

詰まらないようにゆっくり話せば言えてしまうのですが、交流会を離れてしまうと、自己流の話し方でタクシーに乗られる何人ものお客様と営業で会話をしていますが、仕事が終わると肉体よりも、吃音が目立たない会話で疲れが出ます。

休みの時は、営業会話が無く、ストレスが解消します。

今は、S診療科に通って、不安、緊張、ストレス、眠れる薬、抗U剤を処方して、担当の先生とカウンセリングで吃音の話をして、先生に言友会の話をもしています。

F：1か月に1度、30分間の吃音改善研究会の時間は貴重です。おかげ様でS者合同就職面接会で面接を受け、受け答えが割と良くできました。

M新聞の記事は、吃音者がどんどん社会へ向けて声をあげていく事が大事で、掲載された方は体験談を話して下さってたいへんありがたいと思いました。

今日はEさんも久しぶりに来られ、Sさんから餃子のお菓子を、KさんからF県のお菓子をいただき、美味しかったです。

古川：本日の交流会、せっかくよい気候の中来て下さりありがとうございます。Tさんの研究会、自分では確り取組をしているつもりでも実際は納得の行かない状況で残念です。もっと自己紹介やスピーチがよく出来るようにしたいです。Nさんに新聞記事を読ん

での意見交換、自分なりに読んでこの様な発言をしようかと考えておりましたが、当日渡された記事の内容をしっかりと把握できなかったことは読む力が乏しいかもしれません。本日も県外から来て下さったKさん遠方から参加に感謝します。さらに私の好きな「U皮饅頭」と「ゆべし」頂きありがとうございます。Sさんも餃子のお菓子を持参して下さりありがとうございます。美味しく頂きました。本日も皆さんにて交流会を大いに盛り上げてくださったことに感謝します。

N：久しぶりにEさんに会えて、良かったです。若い人が出席しないと活気がないです。吃音の歌手のDSに期待します。

T：最近思うことは、忙しくていろいろなことを雑に処理していると思います。

それでは後で後悔しそうなので、物事に優先順位をつけ、確実にクリアーしていこうと思います。

今月も先月に続きKさんが来られ、E君も久しぶりに見え、定着して頂けそうなNRさんも就活頑張っているそうで、皆さんの活気に触れられ、来た甲斐がありました。

S：先月に引き続き8人の参加があり嬉しく思います。若い方や遠くからの参加があり、Nさんも一仕事してから資料を用意しての参加で有り難うございます。

資料はとても貴重なので、しまいなくさないようにしたいと思います。Tさんには吃音改善のワークで、自己紹介や1分間のスピーチの時間を各人に確保していただき、有り難うございます。

50周年記念のワークショップでも、ハンディのある人が参加する会話では、一人5分ずつ平等に話す時間が確保され、それぞれの話を評価しないことが大切な方法だと言っていたと記憶しています。

また、今日は初めにTさんの司会で始まったのが新鮮でした。また元一さんからのろまんちっく村や来年の関東ブロック大会のお話は見通しが持て、よかったです。日にちが会えば、ブロック大会のファシリテーターもやってみたいと思います。最後に、KさんにいただいたU皮饅頭とくるみゆべしがとても美味しかったです。ご馳走さまでした。有り難うございます。感謝します。ついでに。

NR：色々練習してゆっくりしゃべるのは頭で分かっているけども難しいとあらためて思いました。少し前に比べればゆっくりしゃべれるようになったと思えました。

最後にもう一回だけ自己紹介の練習をさせてください。

枝：本日は久々の参加でした。言友会に参加することで努力して生活していきたいです。

次回交流会は10月23日(日) 14時00分より交流会を開催します 会場はとちぎ福祉プラザ2階201議室です

今月の交流会担当はNさんです。ご期待ください。

近況、交流会内容、感想も当日、またはメール（郵送）で、交流会終了後、3日以内に頂ける様ご協力よろしくお願ひします。

栃木言友会会費納入先、お近くの郵便局から

郵便局口座番号 00190-1-760304 口座名称 栃木言友会

会費納入 会員：K、F（敬称略）

11月26日(第4土曜日ロマンチック村)

12月25日(第4日曜日 201 会議室)

次回交流会のお知らせ

日時・開催場所：10月23日(日) とちぎ福祉プラザ 2階 201室

14時00分～16時30分 栃木言友会交流会

〒320-8508 宇都宮市若草1-10-6 TEL028-621-2940

1階の案内は栃木言友会交流会になっています

交流会内容：近況報告 「あなたの長所を教えてください？」

交流会Ⅰ：「吃音改善研究会」担当：T

交流会Ⅱ：「ストレスに対処しよう」担当：S

連絡先 〒329-4425 栃木県栃木市大平町新 1385-33 古川元一

携帯 090-3138-1507 E-mail:genyut@mocha.ocn.ne.jp

栃木言友会ホームページ <http://tochigi.sakkt.net/index.html>